

風媒花の沿革

- 1986(昭和 61)年 家族会「くすの木会」発足
- 1987(昭和 62)年 「まつばら作業所」開始 田井城にて 4 軒長屋のうちの 1 軒から
～心の病を持つ人たちの働く場として～
無認可作業所として始まる
運営主体:家族会くすの木会(後に法人へ移行)
- 1996(平成 8)年 「やまびこの家」開始 東新町にて
メンバーが増え第 2 作業所として開設
1998(平成 10)年に大堀へ移転
- 2000(平成 12)年 「ショップやまびこ」開始 東新町にて
第 3 作業所として ころネットの協力のもとに
- 2001(平成 13)年 「法人化をすすめる会」発足
- 2002(平成 14)年 「社会福祉法人風媒花」設立
～松原にしっかりと根をおろし、地域福祉の発展をめざして～
- 2003(平成 15)年 「地域生活支援センターそうそう」開始 大堀にて ～ホッとできる場所～
2006(平成 18)年「生活支援センターそうそう」に名称変更、
地活 I 型事業と相談支援事業に移行
2009(平成 21)年、高見の里に移転
- 2003(平成 15)年 グループホーム「ごはんつぶ」開始
～住まいの場、一人暮らしの練習の場として～
- 2005(平成 17)年 「ピアヘルパーステーションふう」開始
～同じ心の病を体験したピアだからこそ
分かり合えることを大切に～
後に「ヘルパーステーションふう」に名称変更
2009(平成 21)年事業終了
- 2006(平成 18)年 障害者自立支援法(現「障害者総合支援法」)施行
- 2008(平成 20)年 「地域活動支援センターまつばら」開始 まつばら作業所が事業移行
- 2009(平成 21)年 「まーる」「キッチンはな」開始 やまびこの家、ショップやまびこが事業移行
天美、市役所北別館にて 活動の幅を広げる